

サステナブルな社会の構築

経済・環境関連分野施策

サーキュラーエコノミー推進

ファッションや都市鉱山の活用を含めた
循環型経済の構築

食品ロスの削減

食品の持ち帰りやフードバンクの
責任の軽減に向けた体制整備

デジタルプラットフォーム取引規制強化

インターネットにおけるプラットフォームと
業者やユーザーとの取引の公正さを確保する法整備

ペロブスカイト太陽電池の社会実装の推進

自然破壊を招かないフィルム状の太陽電池(桐蔭
横浜大学宮坂力教授の開発素材)の社会実装支援

日本の国土や国家を守り抜く

外交・安全保障関連分野施策

憲法改正

自衛隊の明記と緊急事態対応のための論点まとめの策定

尖閣諸島の海洋調査推進

戦後初めて国会議員が尖閣諸島の領海内
に立ち入り、魚釣島の調査を上空から実施

佐渡島の金山 世界遺産登録

朝鮮人の強制労働の指摘を
払しょくし、世界遺産登録を実現



■靖国神社参拝



■日英21世紀委員会にて

和歌山「爆弾投入れ事件」の被害者となって。



2023年4月15日。私は自民党の遊説局長として、岸田総理と一緒に和歌山県内のとある漁港を訪問していました。

「ここが和歌山のアマルフィです」と和歌山市長に説明を受けて、雑賀崎漁港から見える遠くの山並みに目を向けたその時でした。足元でゴトツという鈍い音がしたので、音のする方向に目を向けると、つま先からちょうど15センチくらいのところ、シューッと細く白い煙が立ち上っている銀色の筒状の物体が転がっていました。

「鬼滅の刃」の禰津子が啞えている竹筒みたいだな、なんて思っていたら、岸田総理がSPに押し出されるように遠くに退避していく様子。それでようやく異常事態と理解、慌ててそこから退避することにしました。そのうえで、少し離れたところから物体を眺めていたら、突如ドーンと地鳴りのような音が周囲に鳴り響き、黄色い炎とともに白い煙が辺りに充満しました。

和歌山県警の捜査によれば、今回の「殺人未遂事件」の12名の被害者の中で爆弾から2番目に近い被害者だったそうです。今回はたまたま爆発前に退避できましたが、もし投げ入れ直後に爆発していたらどうなっていたでしょうか。

安倍元総理の暗殺事件や、アメリカでのトランプ前大統領に対す

る度重なる発砲事件をはじめ、古くから政治家の命が狙われるケースは多数あります。決して許されないことではありませんが、今回自ら遭難することで、そういう危険を政治家の宿命として受け入れつつ、次の世代のために活動をしていく、より強い覚悟を抱くことができました。

